

O&D
WOOD



高耐久化処理木材

間伐材利用の可能性を広げる

札幌齊藤木材株式会社

●お問い合わせは **TEL011-231-2082**

<http://www.od-wood.com>

O&Dウッド校倉式工法は、 自然との調和を考え、安定性と高耐久性を実現した 新しい「間伐材利用の土木工法」です。

- 1**
間伐材利用の
自然素材
- 2**
安定性に
優れる
- 3**
耐久性に
優れる
- 4**
短い工期
- 5**
安全性に
優れる

● 林野庁

暫定歩掛表に掲載されています。



● 国土交通省

新技術活用促進システムで
評価を受けています。

新技術概要説明情報
登録NO, KK-980031

技術名称: O&Dウッド校倉式工法

副 題: 間伐材の利用

開発目標: 省力化、経済性の向上、耐久性の向上、作業
環境の向上、周辺環境への影響抑制
省エネルギー、リサイクル性向上

■詳細は新技術情報提供システム「NETIS」をご覧ください。
<http://www.kangi.ktr.mlit.go.jp/NetisPub/NtSearch.asp>

キーワード: O&Dウッド校倉式工法
または
kk-980031

↓
検索



圧縮加工プラス、加圧式注入処理

均一性に優れ、効率の高い保存処理が可能になりました。



「O&Dウッド・校倉式工法」には圧縮した木材に薬剤を加圧注入する最新技術を導入。

構造体を構成する木材の1本1本が、極めてばらつきのない均一性に優れた高品質材となります。木材を圧縮加工することで、含水率70%を超える木材でも薬液を充分浸透させることが可能になりました。



●圧縮加工機

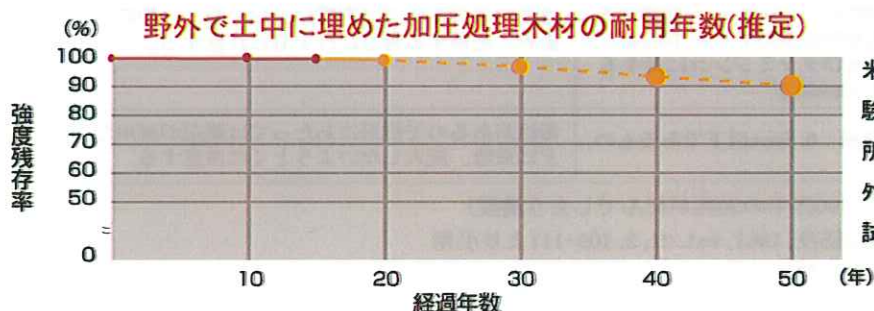


●圧縮加工処理材



×無加工処理材

苛酷な条件下でも30年をさらに上回る「超長期間の耐用年数」を持つと試算されています。



米国農商務省林産研究所ミシシッピ州試験地や日本の農林水産省森林総合研究所、また、奈良県林業試験場などでの野外杭試験の結果より耐用年数の推定を試みたものです。

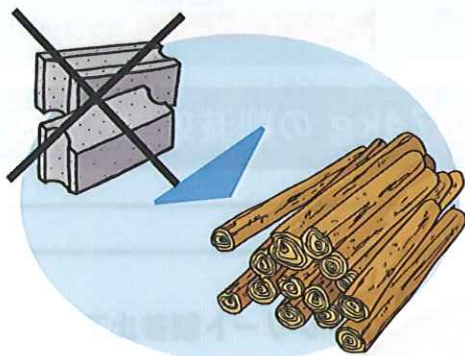


保存処理木材だから 環境に貢献できるのです！

エネルギー (CO₂) の削減！

コンクリートを木材にすると

製造エネルギー (CO₂) の削減



コンクリートから木材へ 資材の転換

コンクリートと違い木材は、天然素材であるため生産エネルギーを必要としません。また、身近な資材としては、加工や製造時のエネルギー使用量が一番少ない資材です。

間伐材を利用すると

木材中により永く炭素(C)を固定

間伐した木材を放置すると・・・



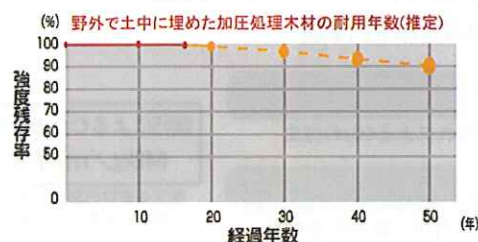
素材から保存処理材へ 使用の転換

放置した木材(間伐材)は、やがて腐り閉じ込めていた炭素(C)を空気中へ排出していきます。

地球温暖化防止 森林の活性化と保全



保存処理材が環境に貢献できるのは・・・



高い耐久性をもっているからです。